



拝三小の教育

昭島市立拝島第三小学校
校長 松井 茂

学校HP. www.city.akishima.ed.jp/~haijima3

TEL. 042-541-1274 FAX 042-541-7907

読書は「心の栄養」～読書旬間に向けて～

副校長 神宮 正和

2学期がスタートして、早いもので2か月が過ぎました。

10月14日（火）の運動会では、それぞれに目標をもち、走ったり、表現したり、積み重ねてきた練習の成果を発揮しました。また、友達や他学年が活躍する姿から多くを学ぶ機会でもありました。多くの保護者の方々にご来校いただき、感謝申し上げます。

さて、10月27日（月）から11月7日（金）は、拝島第三小学校の読書旬間です。

朝読書、課題図書の紹介、読書ビンゴ等の取り組みを通して、多くの児童に本への興味・関心を高めていくことが目標です。校舎西側の2階には、図書室、図書準備室、絵本の広場の3つの部屋があり、廊下には、おすすめの本が展示されています。

私が、以前勤務していた学校で、3年続けて図書室の隣の教室を使用する担任時代がありました。最初のころ、図書室を訪れる他の学級の児童の様子に、注意が向いてしまう自分の学級の児童への声掛けに時間を取られることもありましたが、ある時から、その環境の良さに気付かされました。休み時間に外遊びができないある雨の日、本学級の児童が、「先生、いってきます。」とまるで、近所に遊びに行くように隣の図書室に向かいました。隣の図書室は、いつしか、児童にとって、とても身近な場所となっていました。2年目、3年目と図書室のより使い方を模索しながら、静かに読書すること、様々な作品と出会うことを大切にしてきました。

好きな本を学級で話すときに、必ずと言っていいほど紹介する本があります。私が幼少期に出会うことができた作品です。ある二人（二ひき？）の主人公たちが、森の中で大きな大きなたまごを見つけます。食べることが大好きな主人公たちは、せっせと準備をして、大きなフライパンでかくてらを作り、森の仲間たちと楽しく過ごす様子が描かれた作品です。その後もシリーズ化されて、様々な出会いを続けていきます。（もう、おわかりですね。）

ストーリー性と挿絵の楽しさがとても印象深く残りました。今でも、大好きな絵本です。

読書は「心の栄養」です。様々な作品との出会いを通して、思考力や想像力を育んでいくてほしいと思います。「スポーツの秋」、「芸術の秋」、そして「読書の秋」を迎える元気な拝三小の子供たちが、それぞれに、よく考え、工夫しながら、この学び合いの場で、お互いを大切にしていく気持ちをさらに育んでいけるように、教職員一同、向き合っていきたいと思います。今後とも、ご家庭のご理解・ご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。